

商業科出前授業 i n 水戸二中



水戸市立第二中学校では、今年からキャリア教育の一環として、高校の授業を「二中ゼミα」として始めた。7月23日は、5つの高校の授業が実施され、本校商業科も9時45分から10時35分まで、中学生26名、保護者1名に対して授業を行った。「簿記（原価計算）」の授業は、中学では学習しない内容で、シュークリームはいくらで出来るかを計算するもので、参加した中学生は興味深く授業を受けていた。中学生

生は300個のシュークリームを販売して、1ヶ月（25日）働くと530,000円もの利益があることに、驚いていた。

また、水戸第二中学校の卒業生で、本校の2・3年生4名が、お手伝いとして参加した。中学校の先生に、卒業してからの成長が見せられた。



商業科教員金澤が授業を実施



中学生は、電卓を使い真剣に計算していた